



障がい者と 一緒に企業風土改革

2025年11月26日
株式会社デリモグループ
株式会社スマートFUN

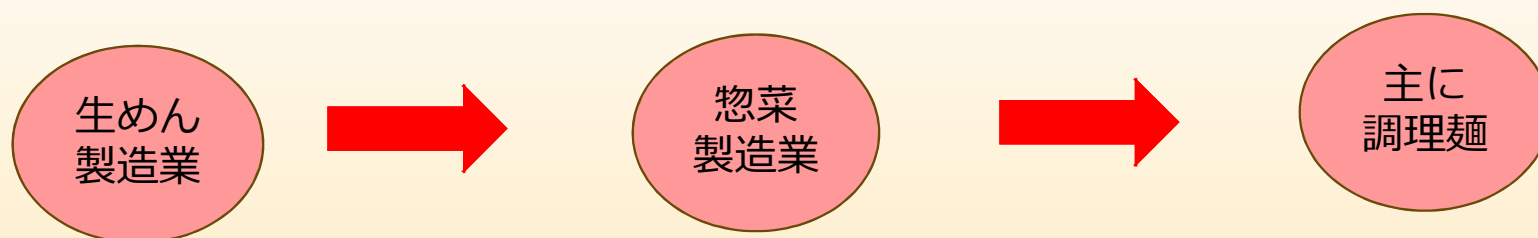
株式会社スマートFun 佐藤 次澄

背景と目的

- ① 障がい者・高齢者雇用は年々増加
- ② 多様な人材活用が企業に求められている
- ③ 弊社の取組事例を通じて
『会社を変える可能性』を共有

株式会社デリモ

惣菜製造業という業種で、製造と販売を営む工場運営会社



商圈を、青森～関東～愛知で活動



デリモ 商品画像（調理麺）

とろろそば



冷し中華



かき揚げそば



ほうとう



株式会社デリモ として

ありたい姿

「誇りの持てる会社づくり（働く従業員が、自分たちの働いている会社を家族や仲間に自信をもって紹介できる）」

「安全安心な商品づくり、
環境にやさしい商品づくり
（当たり前品質）」

+

『**おいしい時間を、あなたと**』
（ファンの顧客においしい時間と
あたらしい時間をつくる）

株式会社デリモの障害者雇用・考え方

デリモ ⇒ スマートFUNと一緒に働くことに誇りが持てる

スマートFUN ⇒ デリモと一緒に働くことに誇りが持てる

デリモのありたい姿（誇りの持てる会社づくり）には、自分たちの家族や仲間に職場を自信をもって紹介できることが必要。

障がい者の子を産みたいと思った親はいない、障がい者に生まれてみたいと思った子はいない（坂本光司先生）



特例子会社立ち上げの経緯

- ①会社として法律（法定雇用率）を守ること
- ②お取引先様 子会社エフピコダックス(株)
(特例子会社という組織) との出会い
当時の会社の様子：出来そうな仕事、周りが支援する
- ③本業の拡大 と 社会の変化の様子
- ④坂本光司先生からの学び：クラロン社（新しい可能性）
- ⑤お取引先様エフピコ社よりエフピコダックス社からの支援

スマートFUNについて

2018年5月22日に設立 (株)デリモの100%子会社

～会社概要～

代表取締役 栗田美和子

従業員数 19名（2025年11月）

内訳 障がい者 11名 高齢者 5名 指導員 3名

主な事業内容 本社工場内（加工惣菜麺製造業）における洗浄作業請負

資本金 200万円

所在地 〒340-0001 埼玉県草加市柿木町宝1338-15

（株式会社デリモ 社内）

電話番号 048-954-5607

※上記番号は本社から子会社に繋いでおります

☆2019年5月に特例子会社認定☆



スマートFUNの組織

スマートFun

○ ステラ（星）チーム

障がい者雇用のチーム 障がい者の方 知的障害 11名

○ ルーナ（月）チーム

高齢者雇用のチーム 高齢者の方 5名

○ 指導員 3名

従業員（障がい者）の内訳

【障害者雇用】

障害者雇用人数：11名（2025年11月）

【障害の内訳】

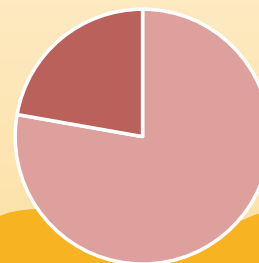
知的障害：11名（内、重度判定9名）
（内 1名時短）

⇒デリモグループの法定雇用率

6.5 %



障害者男女構成比



■ 男性 ■ 女性

年齢構成



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代



従業員（高齢者）の内訳

【高齢者雇用】

高齢者雇用人数：5名（2025年11月）

【内訳】

男性が1名、女性が4名

60代が2名、70代が3名



スマートFUNの業務

- ① 外部流通コンテナの洗浄
- ② 生産部への生産補助の応援
- ③ 清掃業務

工場と共用部

(食堂、更衣室、トイレETC.)

コンテナ洗浄



①投入

コンテナを洗浄機に指定枚数ずつ投入する
1列投入後、台車を台車運びに送る
洗浄したコンテナ欄に正の字でカウント記入する



②台車運び

投入後の空台車を取りにおくる
切り替え時に適切な台車を取りに準備する
※台車洗浄作業に移行予定



③取り

洗浄機から排出されたコンテナを台車に適正数
積み上げる



④納品

洗浄済みコンテナを定位置に運ぶ



業務内容

スープ生産応援



焼きそば応援



リサイクル室清掃



工場入口清掃



成功事例① 挨拶活動

○障がい者による『挨拶活動』をスタート

2023年1月～スタート

場所 2F工場内生産事務所と3F販管事務所

回数 朝と夕方 2回/日を実施

○明るく元気な声掛けを

職場に定着させることが出来た

※挨拶は(株)デリモの『行動規範』の一つ

動画

挨拶活動
2023年
当時の映像



動画

挨拶活動
現在の映像



動画

挨拶活動
現在の映像



成果（挨拶活動）

- ① 職場の雰囲気明るくなった
- ② 社員間の会話が 증가している
- ③ デリモ従業員とスマートFUNの従業員の
関係が密になった

成功事例② 成長支援の取組

○3回/年 成長シート（成績表）を作成

従業員の作業を指導員が

正しく行われているかのチェック

従業員の成長度合いを本人と共有

- ・ 新しく出来る様になった事
- ・ 上手く出来なかった事

成長シートの例 Aさん

項目	内容	評価
朝礼・夕礼	着替え	C
朝礼・夕礼	タイムカード	C
朝礼・夕礼	朝礼/夕礼	C
朝礼・夕礼	入場	C
作業	取り/準備	C
作業	取り/作業	D
作業	投入/準備	C
作業	投入/作業	D
作業	納品/準備	C
作業	納品/作業	D
作業	ゴミ車清掃	C
作業	リサイクル室清掃	C
作業	焼そば/準備	C
作業	焼そば/作業	C
作業	スープ/準備	C
作業	スープ/作業	C
作業	2F/準備	C
作業	2F/シャワーコンセント電気	D
作業	2F/ローラーゴミ箱ドア	D
作業	2F/アルコール	C
作業	2F/ドライヤー	D
作業	2F/床	D
作業	2F/手洗い場	D
作業	2F/靴場	C
作業	2F靴置き場準備	C
作業	2F靴置き場作業	C
社会人性	身嗜み	A
社会人性	生活	B
社会人性	社会適応性	A
社会人性	ルール順守	A

評価	内容
A	☆☆☆いつでも続けてまいりましょう☆☆☆
B	☆☆あとちょっと！頑張ろう！☆☆
C	☆基本は出来ています☆
D	出来る事を増やしましょう

総合評価



今期の目標

よくできた所・頑張る所

指導員から一言

社員から一言

成長シートの例 Bさん

項目	内容	評価
朝礼・夕礼	着替え	D
朝礼・夕礼	タイムカード	D
朝礼・夕礼	朝礼/夕礼	D
朝礼・夕礼	入場	C
作業	取り/準備	C
作業	取り/作業	D
作業	投入/準備	C
作業	投入/作業	D
作業	納品/準備	C
作業	納品/作業	D
作業	焼そば/準備	C
作業	焼そば/作業	C
社会人性	身嗜み	B
社会人性	生活	B
社会人性	社会適応性	A
社会人性	ルール順守	A

評価	内容
A	☆☆☆いつでも続けて凄いですよ☆☆☆
B	☆☆あとちょっと！頑張ろう！☆☆
C	☆基本は出来ています☆
D	出来る事を増やしましょう

総合評価



今期の目標

よくできた所・頑張る所

指導員から一言

社員から一言

成功事例③ 余暇活動

① 社内余暇活動

誕生日会

月単位での実施を
行なっています

所要時間

10～15分程度

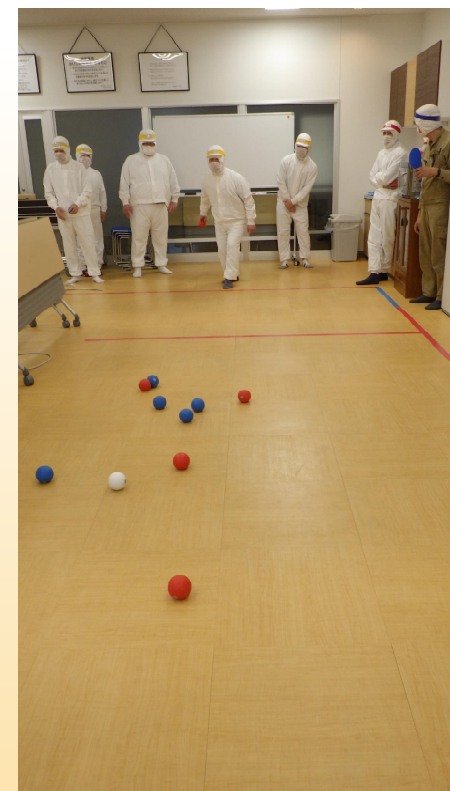


成功事例③ 余暇活動

② 社内余暇活動

ボッチャ大会

1回/年の開催ですが
親会社デリモの
従業員と共にチームを
作っています



成功事例③ 余暇活動

③ 外部活動

 ティーボール大会 

○埼玉県内の障害者雇用企業 16社20チーム

協力)

日本ティーボール協会埼玉県連盟 様

埼玉県障害者雇用総合サポートセンター 様

成功事例③ 余暇活動

③ 外部活動

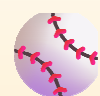
2025年11月1日

於 道満グリーンパーク
ソフトボール場



成功事例③ 余暇活動

③ ティボール大会の参加者



スマートFUN

障がい者
指導員

11名

3名

保護者の方

7名



デリモ

4名

計25名

課題事例の成果

- ・ **スマートFUN** 立ち上げが8年目になっており、
『挨拶活動』や『成長支援』などの効果もあり
順調に事業活動は進んでいる

課題事例（共用部の清掃）

- ① 親会社の清掃部門の従業員が
2025年8月に特例子会社 スマートFUNに転籍
（障がい者 2（1.5）名＋高齢者 5名）
- ② スマートFUNが建物内の共用部の清掃を担当
- ③ 作業標準書・動画マニュアルの確立、
小型ロボット掃除機の導入
（※新日本ビルサービス様からの助言）

現状の課題

- ① マニュアル、動画だけでは理解が定着しない
- ② 小型ロボット掃除機を使いこなすことが難しい
(スマホなどアプリからの操作の為)
- ③ 障がい者、高齢者も含み、個々に合わせた支援が必要

学び

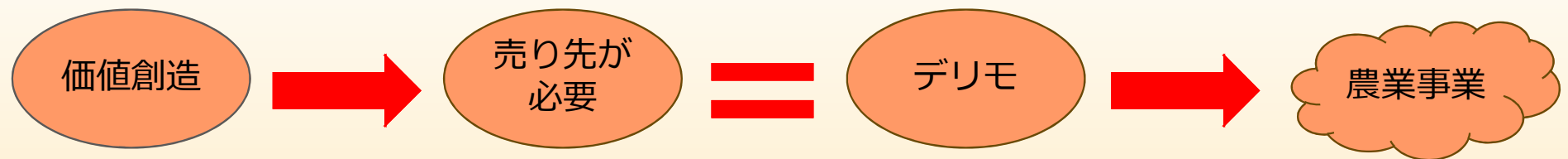
- ① 『ツール』だけでは不十分である
現場での対話、伴走型の支援が必要
- ② 小さな成功体験の積み重ねが定着につながる

今後の挑戦

- ① 標準化・動画マニュアル+個別支援 の両立
- ② 障がい者、高齢者が
共に安心して働ける仕組み作り
- ③ 他部門との協働をさらに強化（生産部や総務部）
- ④ 挑戦の過程そのものが会社を変える

スマート**FUN**の未来展望と課題

委託業務（現業の延長線） + 独自の価値創造（可能性）



雇用人数が大幅に増員可能

農業事業者登録の難易度

本社のそばの農地（ハウス運営）の基準変化による土地と資金



メッセージ

- ① 障がい者雇用は『コスト』ではなく、『投資』として捉える
- ② 成功事例→会社を前向きに変える力を持っている
- ③ 課題事例→試行錯誤が会社の成長を促す
- ④ 障がい者、高齢者を含めた
多様な人材の活用は今後不可欠になる

まとめ

- ① 挨拶活動 小さな一歩で会社が変わる
- ② 清掃業務の転籍 試行錯誤が学びにつながる
- ③ 障がい者雇用を通じて、会社を変える（変わる）
ことは可能



スマート
Fun

ご清聴ありがとうございました